



2010年度 第2四半期
決算説明会

2010年10月29日

目次

2010年度 第2四半期累計決算概況	P. 2
2010年度 通期業績見通し	P.10
補足説明資料	P.19

第2四半期累計

決算概況

2010年度 第2四半期決算(累計)

決算のポイント (対前年同期実績)

- 売上高：(+)ガス販売量増および原料価格上昇による売上単価増(551億円)
(+)扇島パワー稼働による電力売上の増加(179億円)
- 営業利益：(▲)原油価格高に起因する都市ガス原料費の増加(760億円)
(+)年金数理差異償却減による諸給与の減少(258億円)
- 経常利益：(▲)海外子会社等為替評価差(73億円)
- 当期純利益：(▲)保有有価証券の評価減(23億円)

単位：億円

	09年度第2四半期	10年度第2四半期	増減	増減率	当初計画	増減	増減率
ガス販売量(百万m ³ ・45MJ)	6,166	6,934	+768	+12.4%	6,710	+224	+3.3%
売上高	6,320	7,013	+693	+11.0%	6,880	+133	+1.9%
営業費用	5,856	6,532	+676	+11.5%	6,550	▲18	▲0.3%
営業利益	464	480	+16	+3.5%	330	+150	+45.5%
経常利益	505	458	▲47	▲9.3%	310	+148	+47.7%
四半期純利益	327	255	▲72	▲21.9%	190	+65	+34.2%

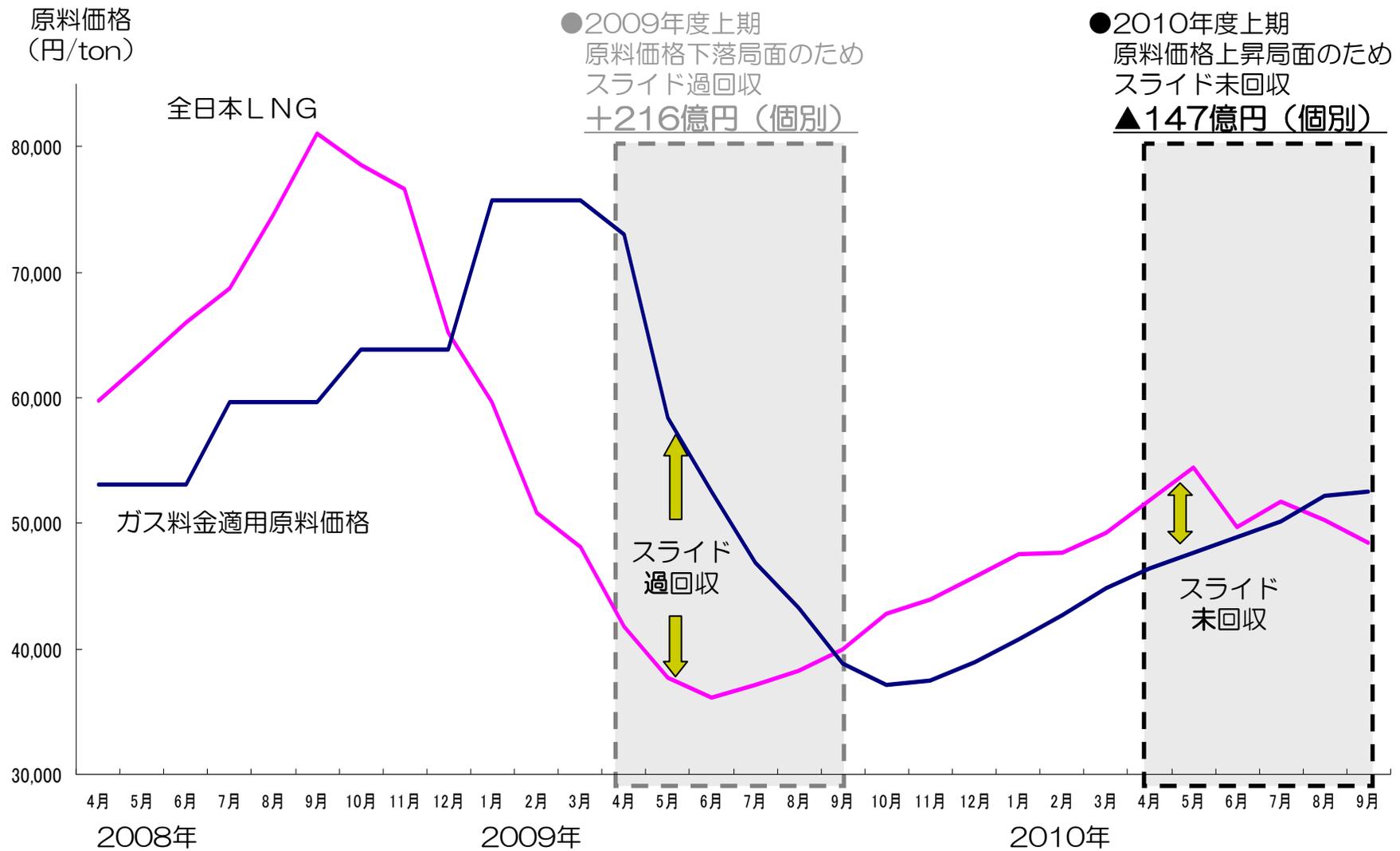
(スライドタイムラグ・個別)	+216	▲147	▲363	-	▲201	+54	-
(年金数理差異償却額・個別)	▲160	+98	+258	-	+98	0	-

(±は利益に対する寄与)

経済フレーム	原油価格(\$/bbl)	為替(円/\$)	気温(°C)
FY10 1・2Q平均	78.35	88.91	23.0
FY09 1・2Q平均	61.82	95.53	22.4

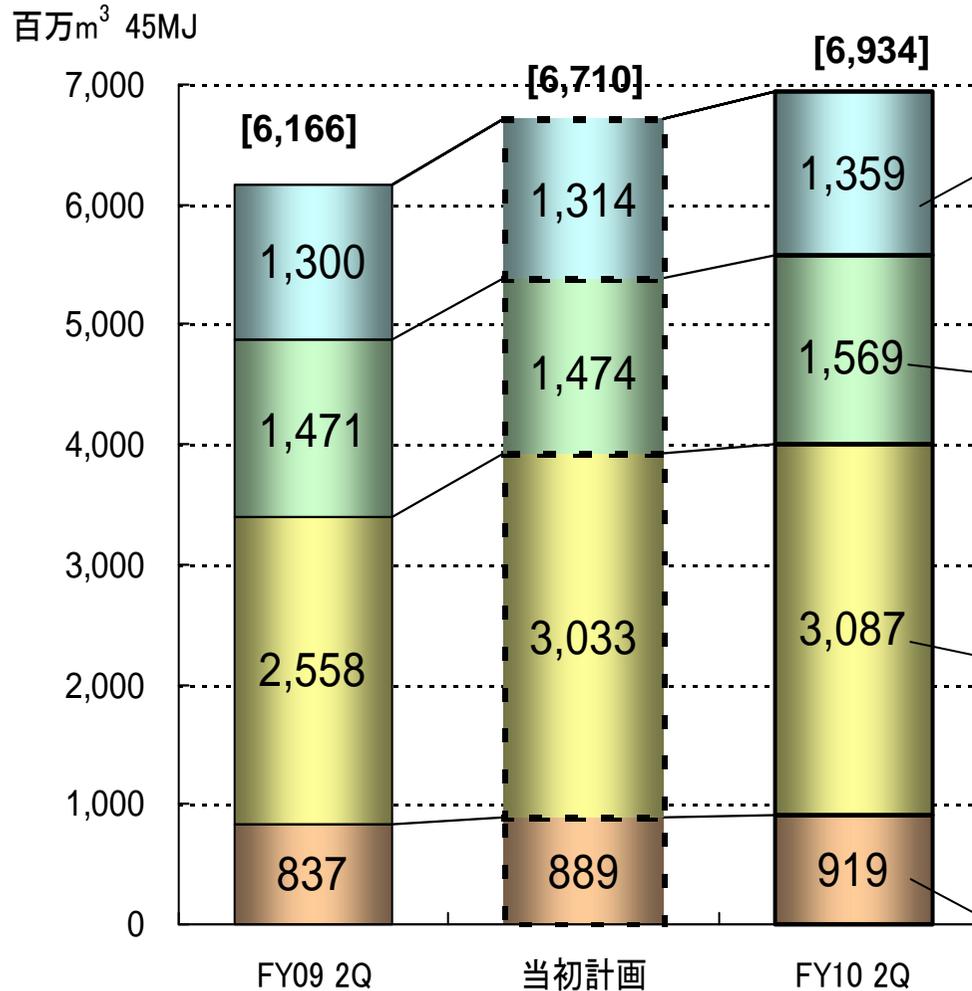
年金資産運用状況(運用コスト控除後)	
10年度上半期実績	4.8%
09年度上半期実績	6.0%

スライドタイムラグ影響



※ガス料金適用原料価格：月々のガス料金算定に用いられる平均原料価格を指す

2010年度第2四半期：ガス販売量実績



FY09 2Q → FY10 2Q 増減要因

前期比 + 768百万m³ (+12.4%)
 [内大口供給 + 596百万m³ (+18.3%)]

家庭用 + 59百万m³ (+ 4.5%)

- ・気温による給湯需要増 + 8百万m³
- ・件数影響 + 6百万m³
- ・日数影響 + 9百万m³
- ・その他 + 36百万m³

業務用 + 98百万m³ (+ 6.7%)

- ・気温による空調・給湯需要増 + 94百万m³
- ・件数影響 ▲ 5百万m³
- ・日数影響 + 4百万m³
- ・その他 + 5百万m³

工業用 +529百万m³ (+20.6%)

- ・一般工業用： +109百万m³
 既存需要家需要回復等
- ・発電用： +420百万m³
 扇島パワー稼働、猛暑による電力需要増

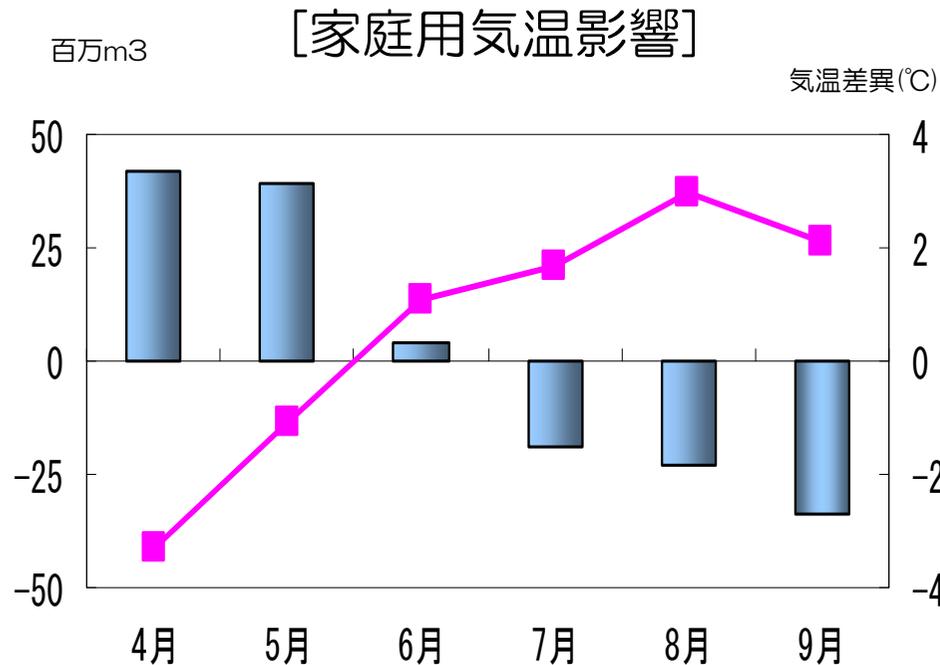
卸供給 + 82百万m³ (+ 9.8%)

- ・一般ガス事業者： +74百万m³
- ・大口ガス事業者： +8百万m³

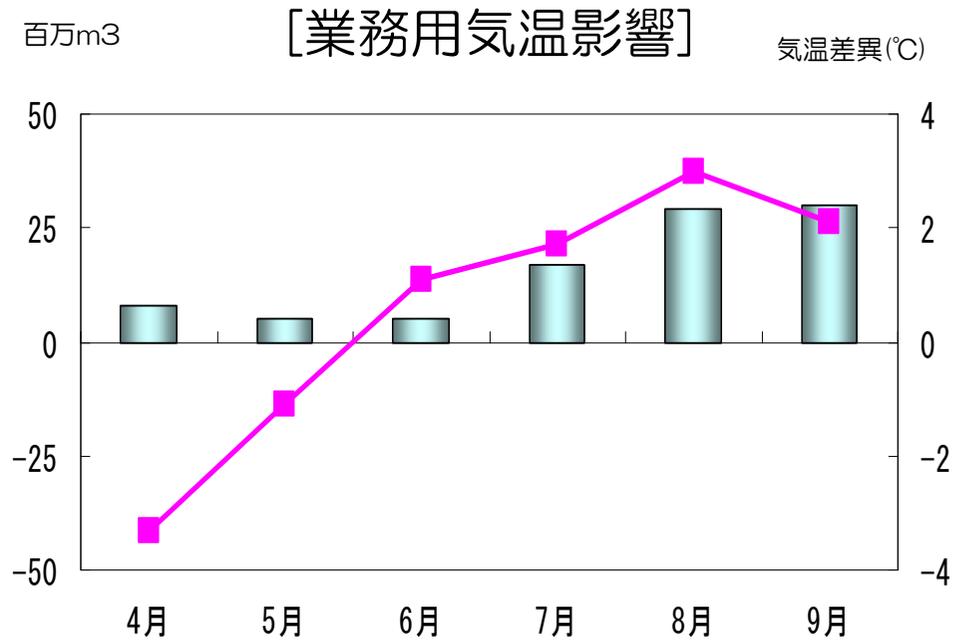
(百万m³未満四捨五入) 需要家件数 (万件)

FY09 2Q末	FY10 2Q末	増減
1,056.3	1,067.3	+11.0

2010年度第2四半期：ガス販売量気温影響



上期気温影響計：+ 8百万m3



上期気温影響計：+ 94百万m3

単純平均気温(°C)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
09年度	15.7	20.1	22.5	26.3	26.6	23.0	22.4
10年度	12.4	19.0	23.6	28.0	29.6	25.1	23.0
差異	▲3.3	▲1.1	1.1	1.7	3.0	2.1	0.6

2010年度第2四半期累計 部門別概況

単位：億円

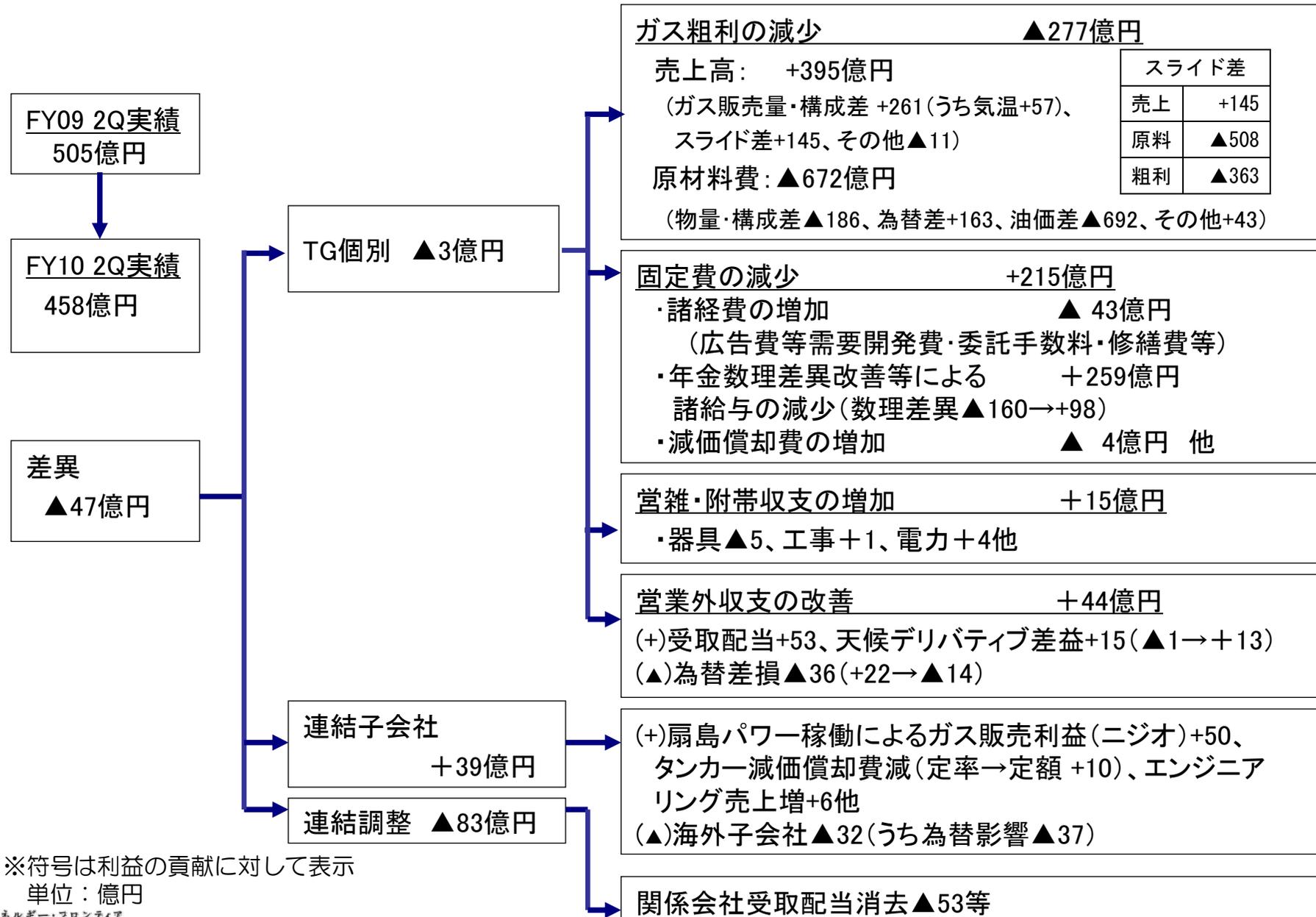
	売上高			営業利益			要因
	09年度 第2四半期	10年度 第2四半期	増減	09年度 第2四半期	10年度 第2四半期	増減	
都市ガス	4,667	5,218	+551	609	550	▲59	売上：販売量・売上単価増 利益：原油価格高騰による原料 費増
器具及び工事	731	748	+17	6	8	+2	
その他 エネルギー	740	1,054	+314	45	51	+6	売上：扇島パワー稼働による電 力売上増、 LNG販売売上増
(内電力事業)	(140)	(319)	(+179)	(9)	(20)	(+11)	利益：電力利益増、 LNG/LPG払出し費用増
不動産	164	165	+1	39	39	-	
その他	678	711	+33	8	27	+19	売上：エンジニアリング売上増 利益：エンジニアリング利益増 タンカー費用減
消去又は全社	▲661	▲884	▲223	▲245	▲195	+50	
連結	6,320	7,013	+693	464	480	+16	

(注1) 2010年度第1四半期より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」を適用し、セグメントを変更しています。

(注2) セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含んでおり、営業利益には、配賦不能営業費用を含んでおりません。

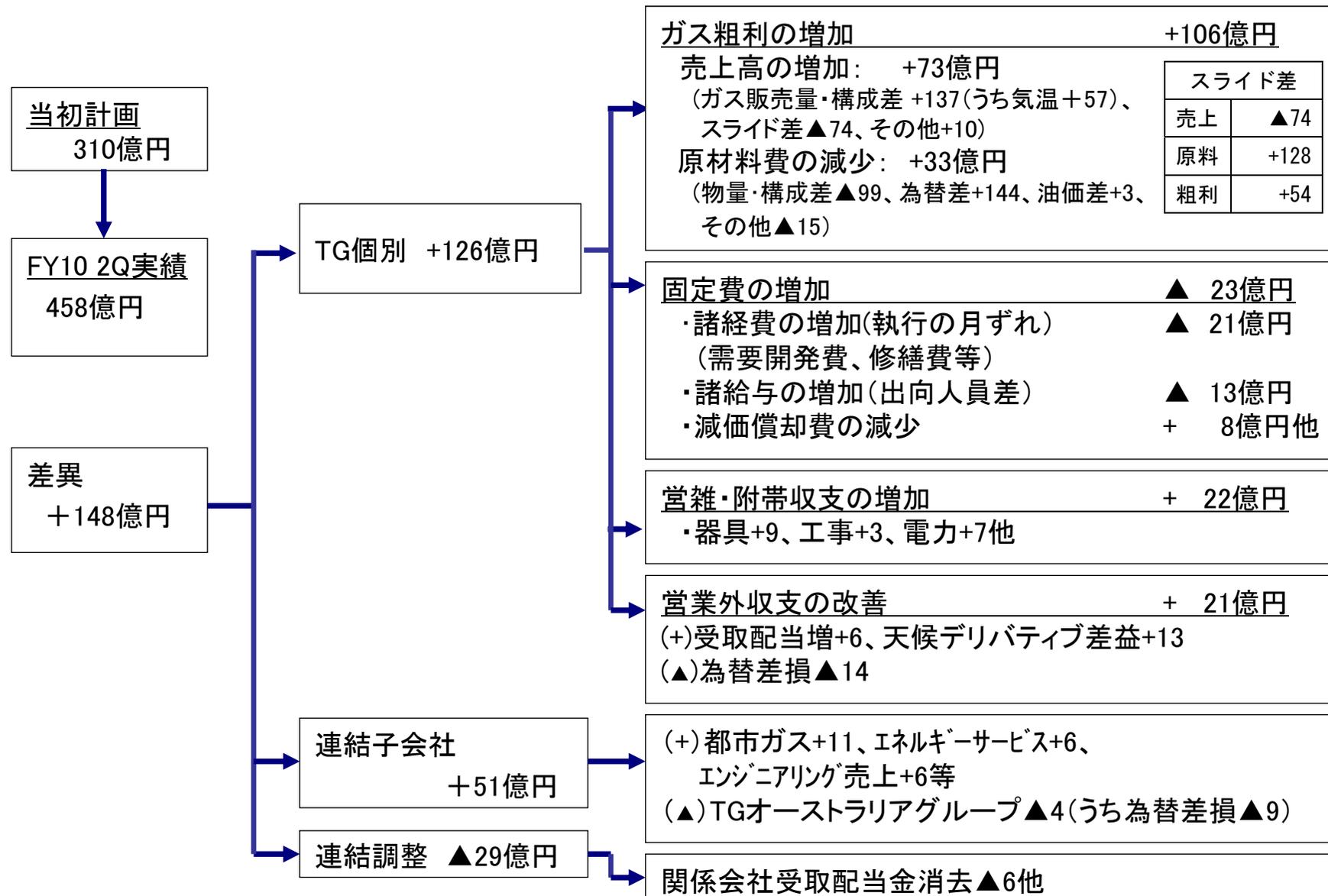
(注3) 前年同期の数値は、前年同期の金額を新セグメントに組み替えた参考値です。

2010年度 第2四半期累計 経常利益分析<対前期実績>



※符号は利益の貢献に対して表示
単位：億円

2010年度 第2四半期累計 経常利益分析<対当初計画>



※符号は利益の貢献に対して表示
単位:億円

通期業績見通し

2010年度 通期業績見通し

修正のポイント（対当初計画）

- 売上高：(▲) ガス売上単価減(原料費調整制度)に伴う都市ガス売上減(227億円)
- 営業利益：(+)円高による原料費等都市ガス費用の減少(342億円)
- 経常利益：(+)海外子会社為替差益(16億円)
- 当期純利益：(+)経常利益の増加 (▲) 保有有価証券の評価減

単位：億円

	2009年度 実績(A)	2010年度通期見通し					
		今回見通し(B)	増減(B-A)	増減率	当初計画(C)	増減(B-C)	増減率
ガス販売量 (百万m ³ ・45MJ)	13,666	14,685	+1,019	+7.5%	14,465	+220	+1.5%
売上高	14,157	15,250	+1,093	+7.7%	15,510	▲260	▲1.7%
営業費用	13,304	14,090	+786	+5.9%	14,430	▲340	▲2.4%
営業利益	852	1,160	+308	+36.1%	1,080	+80	+7.4%
経常利益	835	1,120	+285	+34.1%	1,020	+100	+9.8%
当期純利益	537	680	+143	+26.4%	650	+30	+4.6%
(スライドタイムラグ・個別)	+57	▲253	▲310	-	▲247	▲6	-
(年金数理差異償却額・個別)	▲320	+198	+518	-	+198	0	-

原油価格・為替レート変動の収支影響感度(億円)

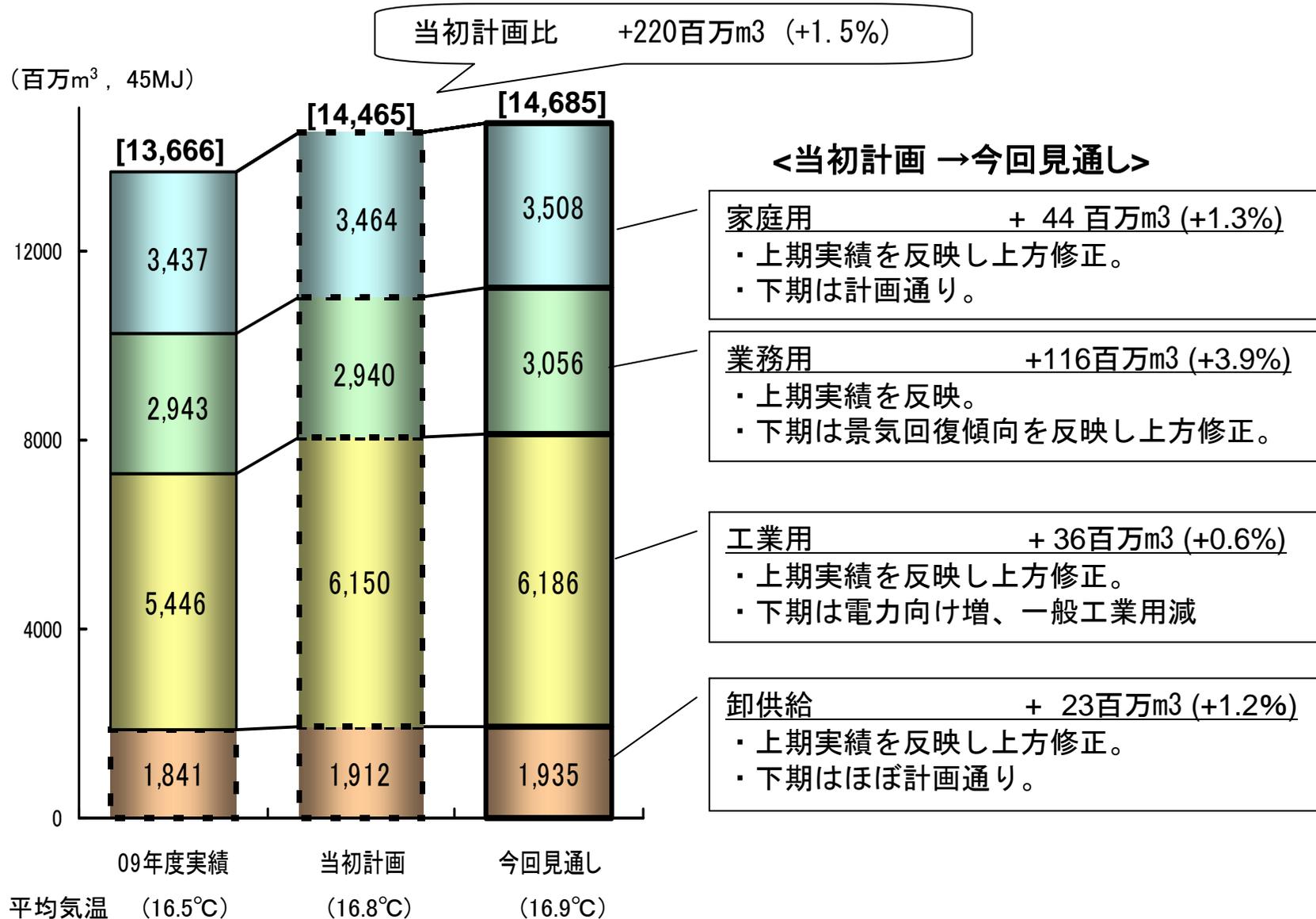
	3Q	4Q	通期
1\$/bbl 油価上昇影響	▲7	▲2	▲9
1円/\$ 円高影響	0	+9	+9

(±は利益に対する寄与)

経済フレーム ※2010年10月以降 1バレル= \$80、1\$= 85円

	原油価格(\$/bbl)	為替(円/\$)	気温(°C)
FY10	79.18	86.96	16.9
FY09	69.40	92.89	16.5

10年度通期ガス販売量見通し<対当初計画>

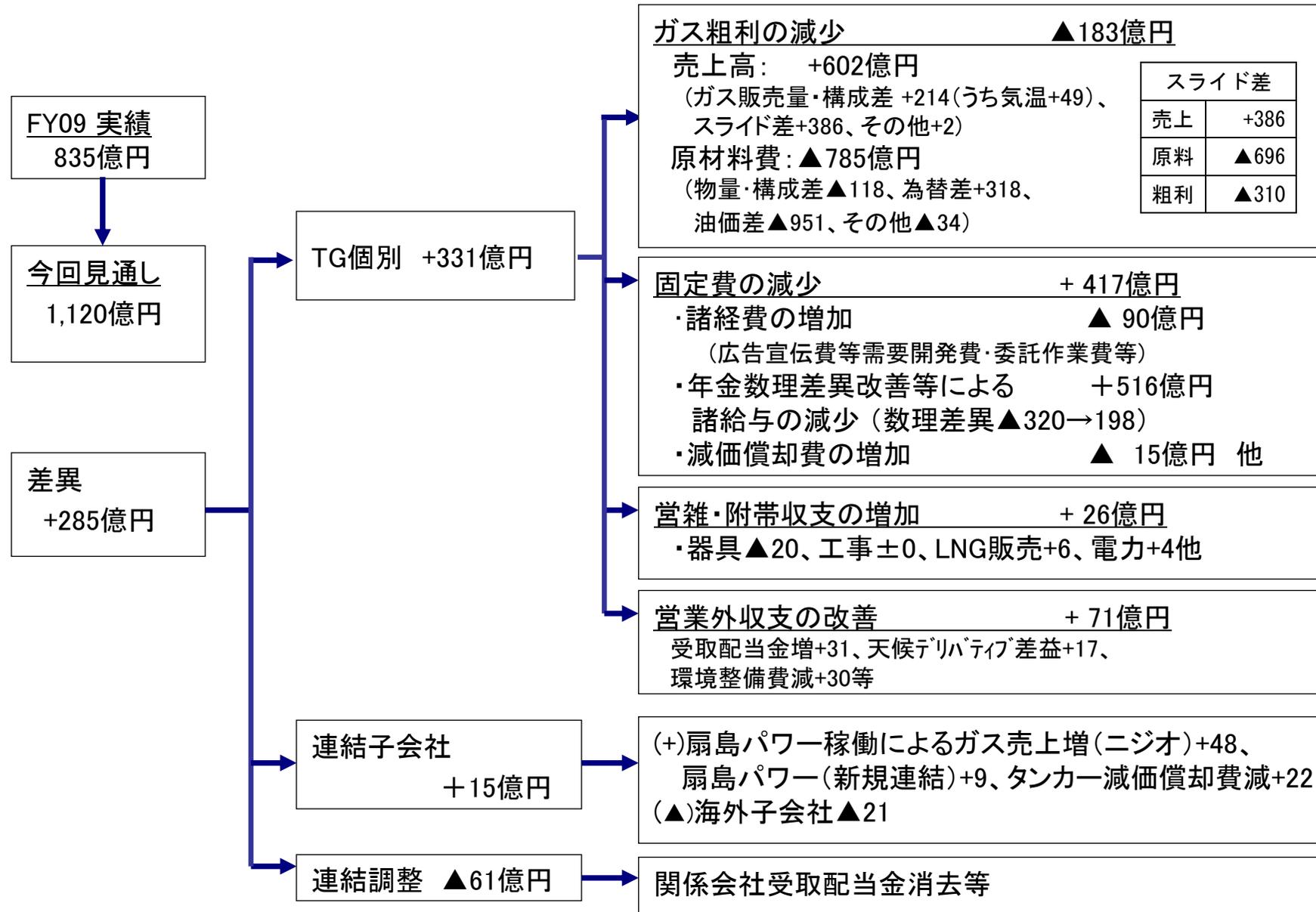


部門別概況:10年度通期見通し<対当初計画>

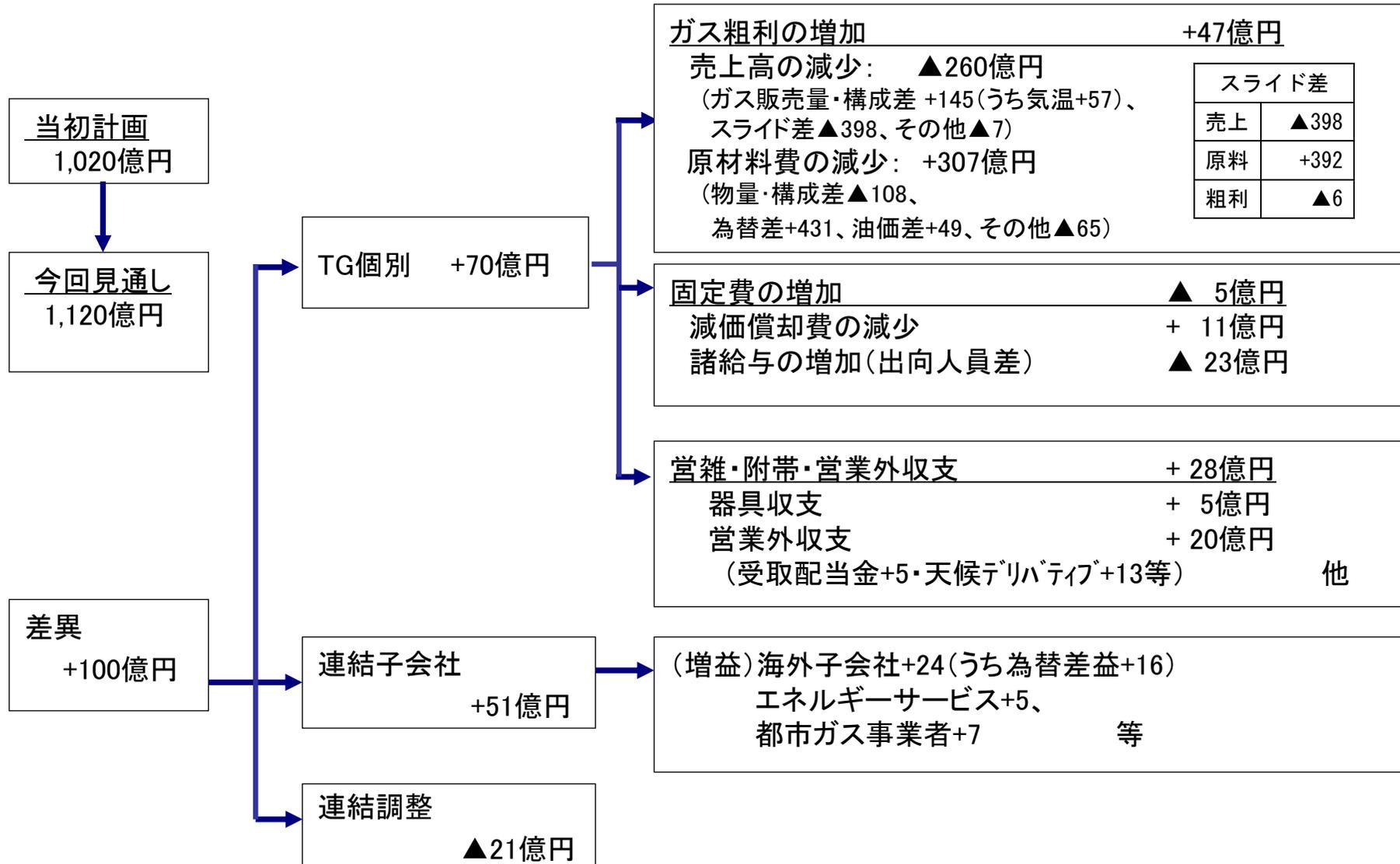
単位：億円

	売上高			営業利益		
	当初計画	今回見通し	増減	当初計画	今回見通し	増減
都市ガス	11,560	11,333	▲227	1,243	1,358	+115
器具及びガス工事	1,683	1,677	▲6	▲18	▲8	+10
その他エネルギー	2,181	2,173	▲8	87	88	+1
(内電力事業)	(670)	(666)	(▲4)	(22)	(36)	(+14)
不動産	336	328	▲8	61	59	▲2
その他	1,632	1,585	▲47	130	80	▲50
消去又は全社	▲1,882	▲1,846	+36	▲423	▲417	+6
連結	15,510	15,250	▲260	1,080	1,160	+80

2010年度 通期見通し 経常利益分析<対前期実績>



2010年度通期見通し 経常利益分析<対当初計画>



※符号は利益の貢献に対して表示

【都市ガス事業】

▶ 工業用需要の回復状況

工業用ガス販売量（発電専用除く）

(百万m³, 45MJ/m³)

	1Q	2Q	3Q	4Q	年度計	対前年増減
07年度	849	912	939	954	3,655	+9.7%
08年度	865	905	823	727	3,320	▲9.2%
09年度	677	774	826	886	3,163	▲4.7%
10年度	775 (実績)	783 (実績)	808 (見通し)	816 (見通し)	3,182 (見通し)	+0.6%

注：四捨五入により合計数値が合わない場合があります。

▶ 家庭用競合状況

(個別)

		10年度上期実績	10年度通期当初計画
エネファーム販売状況(落成ベース)		931台	2,500台
電化競合状況	新築電化率	—	12%
	既築電化件数	6,400件	9,000件

2010年度 キャッシュフローの用途

設備投資	主な件名
東京ガス 1,066億円 (±0億円 ±0%)	・ 製造設備：108億円 (▲1億円) 扇島工場LNGタンク・気化器等
	・ 供給設備：728億円 (+18億円) 需要本支管、供給管新設、既存ガス管の入取替等
	・ 業務設備等：230億円(▲17億円) システム関連等
連結子会社計：448億円 (▲53億円 ▲10.6%)	・ 扇島パワー (▲18億円) ・ TGプルート (▲21億円) 等
合計 1,500億円 (▲50億円 ▲3.2% 内部消去後)	

※()内は対当初計画増減

投融资(海外事業等)：562億円 (±0億円、±0%)

株主還元策： 335億円 (総分配性向 6割を継続)

(09年度期末・10年度中間配当、10年度自社株取得合計)

主要計数

単位：億円

	09年度上期 (実績)	10年度上期 (実績)	09年度通期 (実績)	10年度通期 (見通し)
総資産 (a)	17,222	17,985	18,409	18,240
自己資本 (b)	8,048	8,038	8,138	8,340
自己資本比率 (b)/(a)	46.7%	44.7%	44.2%	46.2%
有利子負債残高	5,622	6,500	5,559	6,220
D/E レシオ	0.70	0.81	0.68	0.74
純利益 (c)	327	255	537	680
減価償却費 (d)	702	719	1,461	1,510
営業キャッシュフロー-(c) + (d)	1,029	974	1,998	2,190
設備投資	579	668	1,481	1,500
ROA : (c) / (a)	1.9%	1.4%	3.0%	3.7%
ROE : (c) / (b)	4.2%	3.2%	6.8%	8.2%
総分配性向	-	-	60.1%	-

(注) ROA=当期純利益／総資産(期首・期末平均), ROE=当期純利益／株主資本(期首・期末平均)

B/Sは各期末数字。

営業キャッシュフロー=当期純利益+減価償却費(長期前払費用償却費含む)

総分配性向=(n年度配当+[n+1]年度の自社株取得)/ n年度の当期純利益

補足資料

実績編

・ 連結	主要決算数値（今期 対 前期）	．．．．．	P 21
	連結会社別・セグメント別売上高内訳	．．．．．	P 22
	連結資産構成変化（今期末 対 前期末）	．．．．．	P 23
・ 個別	主要決算数値・諸経費内訳（今期 対 前期・対当初計画）	．．	P 24、P 26
	営業主要計数（今期 対 前期・対当初計画）	．．．．．	P 25、P 27

見通し編

・ 経済フレーム	及び 年度収支影響感度（個別）	．．．．．	P 29
・ 連結	主要決算数値（今回 対 当初計画・対前期）	．．．．．	P 30
・ 個別	主要決算数値・諸経費内訳（今回 対 当初計画・対前期）	．．	P 31、P 33
	営業主要計数（今回 対 当初計画・対前期）	．．．．．	P 32、P 34
	主要決算数値（今回 対 当初計画 下半期）	．．．．．	P 35
	営業キャッシュフロー 及び 設備投資内訳	．．．．．	P 36

実績編

連結 主要決算数値

第2四半期実績（今期 対 前期）

(億円)

	今期	前期	増減		増減内訳
売上高	7,013	6,320	693	11.0%	都市ガス+551(販売量増)、その他エネルギー+314(電力+179)
営業利益	480	464	16	3.5%	都市ガス原材料費+760、退職手当減(数理差異負担減▲258)
経常利益	458	505	▲47	▲9.3%	営業外▲62(為替差損益▲73、天候デリバティブ差損益+14)
四半期純利益	255	327	▲72	▲21.9%	特別損失▲23(投資有価証券評価損(当期23、前期0))

総資産	17,985	18,409	▲424	▲2.3%	流動資産▲473(受取手形及び売掛金▲192)、投資その他の資産▲237、有形・無形固定資産+286(設備投資668、償却▲719、扇島ハワー新規連結+357)
自己資本	8,038	8,138	▲100	▲1.2%	当期純利益255、配当金支払▲134、自己株式消却▲79、株式評価差額金▲69
自己資本比率 (%)	44.7%	44.2%	0.5	—	総資産の減(▲2.3%)に比べ、自己資本の減(▲1.2%)が小さかったため上昇
総資本回転率 (回転)	0.39	0.36	0.03	—	
有利子負債残高	6,500	5,559	941	16.9%	東京ガス+945、扇島ハワー+92(新規連結)、東京ガス都市開発▲110
四半期純利益	255	327	▲72	▲21.9%	
減価償却(*2・3)	719	702	17	2.4%	扇島ハワー+32(新規連結)、東京エルエヌジータンカー▲19
営業キャッシュ・フロー(*1)	974	1,029	▲55	▲5.3%	
設備投資(*2)	668	579	89	15.3%	扇島ハワー+161、東京エルエヌジータンカー▲45、東京ガスプラント▲31
1株当たり四半期純利益 (円/株)	9.54	12.07	▲2.53	▲21.0%	四半期純利益減(▲72億円)により下落
1株当たり純資産 (円/株)	300.05	301.58	▲1.53	▲0.5%	

今期(2010年4月～9月)は連結67社(東京ガス+連結子会社62社+持分法適用関連会社4社)、前年同期は連結66社(東京ガス+連結子会社61社+持分法適用関連会社4社)前期数値は、P/L系の項目は前年同四半期数値を表示、B/S系の項目は前期末数値を表示

(*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「四半期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(*2)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(*3)減価償却には長期前払費用償却を含む

連結会社別・セグメント別売上高内訳

第2四半期実績

(百万円)

	セグメント別外部売上高						計	外部 売上高比率	内部 売上高	単独決算 売上高
	都市ガス	器具及びガス工事	その他エネルギー	不動産	その他					
東京ガス(株)(A)	468,689	50,557	36,185	0	3,084	558,516	92.5%	45,201	603,718	
連結 会社 別 外部 売上 高 計	東京ガス都市開発(株)	0	0	0	5,767	5,767	35.4%	10,511	16,278	
	(株)扇島パワー	0	0	4,437	0	4,437	26.0%	12,639	17,077	
	長野都市ガス(株)	5,262	472	0	0	5,734	100.0%	0	5,734	
	(株)エネルギーアドバンス	0	0	30,255	0	30,255	95.3%	1,485	31,741	
	(株)ガスター	0	5,058	0	0	5,058	40.0%	7,574	12,633	
	東京エヌジー・タンカー(株)	0	0	0	0	1,547	21.4%	5,681	7,229	
	東京ガスエネルギー(株)	136	0	10,627	0	10,764	75.0%	3,594	14,358	
	(株)キャプティ	0	4,694	0	0	1,276	28.7%	14,804	20,775	
	東京ガスケミカル(株)	0	0	4,934	0	4,934	66.9%	2,444	7,378	
	千葉ガス(株)	6,330	496	541	0	7,368	95.9%	316	7,685	
	(株)ティーシー情報ネットワーク	0	0	0	0	497	497	6.3%	7,466	7,963
	東京ガス・エンジニアリング(株)	0	0	0	0	15,788	15,788	84.0%	3,004	18,792
	(株)ニジオ	4,480	0	0	0	4,481	4,481	23.5%	14,608	19,089
その他連結子会社	6,916	8,085	12,359	255	12,580	40,198	63.0%	23,604	63,802	
連結子会社計(B)	23,126	18,808	63,156	6,023	31,690	142,805	57.0%	107,734	250,540	
連結会社合計	491,816	69,365	99,341	6,023	34,774	701,322	82.1%	152,936	854,259	
外部売上比率	92.6%	73.3%	73.0%	36.4%	45.9%	82.1%	-	-	-	
内部売上高(C)	39,429	25,274	36,730	10,504	41,000	152,937	-	152,937	-	
単純合算売上高(A)+(B)+(C)	531,245	94,639	136,071	16,527	75,774	854,259	-	-	-	

連結 資産構成変化

今期末 対 前期末

(対前年度末比較)

(億円)

	2010/09末		2010/03末		増減		増減内訳
		構成比		構成比			
【資産の部】							
固定資産	14,101	78.4%	14,051	76.3%	50	0.4%	(有形・無形固定資産)設備投資+668、償却▲719、扇島パワ-新規連結+357 (投資その他の資産)投資有価証券▲12(時価評価差額による減少他)、長期貸付金▲218
流動資産	3,884	21.6%	4,357	23.7%	▲473	▲10.9%	(現金及び預金)▲419 (受取手形及び売掛金)▲192(季節要因による減) (その他流動資産)未収入金▲245、短期貸付金+185
資産合計	17,985	100.0%	18,409	100.0%	▲424	▲2.3%	
【負債の部】							
有利子負債	6,500	36.1%	5,559	30.2%	941	16.9%	(社債)第32回債・第33回債発行による増加+400、第20回債満期償還による減少▲200 (長期借入金)返済▲277、新規借入+114、(コマーシャル・ペーパー)+840
退職給付引当金	1,140	6.3%	1,309	7.1%	▲169	▲12.9%	TG▲170
支払手形・買掛金	616	3.4%	1,349	7.3%	▲733	▲54.3%	買掛金▲729
未払費用	244	1.4%	347	1.9%	▲103	▲29.8%	TG▲92
その他負債	1,297	7.2%	1,581	8.6%	▲284	▲17.9%	未払金▲192
負債合計	9,799	54.5%	10,146	55.1%	▲347	▲3.4%	
【純資産(資本)の部】							
株主資本	8,024	44.6%	7,993	43.4%	31	0.4%	(資本金・資本剰余金)変動なし (利益剰余金)+32(四半期純利益255、支払配当金▲134、自己株式消却▲79他)
評価・換算差額等	14	0.1%	145	0.8%	▲131	▲90.2%	(その他有価証券評価差額金)時価評価差額の減少▲69、(繰延ヘッジ損益)▲22 (為替換算調整勘定)▲40
少数株主持分	147	0.8%	124	0.7%	23	19.1%	
純資産(資本)合計	8,186	45.5%	8,262	44.9%	▲76	▲0.9%	自己資本比率44.2%(2010/03末)→44.7%(2010/09末)
負債・純資産(資本)合計	17,985	100.0%	18,409	100.0%	▲424	▲2.3%	

個別主要決算数値・諸経費内訳

第2四半期実績（今期対前期）

	(億円)		
	今期	前期	増減
総売上高	6,037	5,409	628 11.6%
営業利益	315	362	-47 -12.9%
経常利益	386	389	-3 -0.8%
当期純利益	272	253	19 7.6%

料金スライドの収支への影響

	(億円)		
	今期	前期	増減
料金によるスライド回収	-148	-293	145
原料費の増加分	-1	-509	508
差し引き	-147	216	-363

金額は基準価格に対する増減額

経済フレーム

	今期	前期	増減
原油価格	78.35	61.82	16.53
為替レート	88.91	95.53	-6.62

	(億円)			
	今期	前期	増減	
製品売上高(ガス売上高)	4,913	4,518	395 8.8%	
営業費用	原材料費	2,684	2,012	672 33.4%
	(粗利)	(2,229)	(2,506)	(-277) (-11.1%)
	諸給与	378	637	-259 -40.6%
	諸経費	1,095	1,052	43 4.1%
	減価償却費	520	516	4 0.9%
	LNG受託加工費	-19	-16	-3 -
	計	4,660	4,202	458 10.9%
	受注工事収支	-7	-8	1 -
	器具販売等収支	46	32	14 43.0%
	営業雑収支	39	23	16 66.9%
附帯事業収支	21	22	-1 -2.4%	
営業利益	315	362	-47 -12.9%	
営業外収支	71	27	44 160.1%	
経常利益	386	389	-3 -0.8%	
特別利益	36	0	36 -	
特別損失	23	0	23 -	
法人税等	126	135	-9 -6.6%	
当期純利益	272	253	19 7.6%	

数量・料金構成差+261億円、単価差+134億円

数量・原料構成差+186億円、単価差+486億円(為替影響=▲163、油価影響=+692)

数量・構成差+75億円、単価差▲352億円

退職手当▲259億円(数理計算上の差異費用▲258億円)他

詳細は下記参照

本支管・供給設備他新規取得に伴う償却費増+4億円

新設工事減、固定費・間接費減 他

器具収支 GHP▲3億円 他

電力販売+5、CNG販売▲2 他

受取配当金増+54億円、天候デリバティブ差益+14億円、為替差▲36億円 他

TGエンタープライズ合併による特別利益+36億円

保有有価証券の評価減+23億円

諸経費

	(億円)		
	今期	前期	増減
修繕費	161	155	6 3.9%
消耗品費	67	64	3 5.0%
賃借料	97	97	0 -0.5%
委託作業費	300	293	7 2.5%
租税課金	199	196	3 1.8%
需要開発費	107	86	21 24.3%
その他	164	161	2 1.7%

製造設備修繕費増+2億円、建物修繕費増+2億円 他

消耗品ガスメータ増+3億円 他

システム関係委託費増+3億円、営業関係委託費増+2億円 他

事業税増+4億円 他

家庭用既築市場営業強化+7億円、広告費増+5億円、需要開発手数料増+3億円、安全機器取替促進+2億円 他

個別 営業主要計数

第2四半期実績（今期 対 前期）

お客さま件数

(千件)

	今期	前期	増減	
お客さま件数	10,376	10,298	78	0.8%
新設件数	77	81	-4	-4.5%

個別ガス販売実績

(百万m3)

	今期	前期	増減			
家庭用1件当り販売量(m3)	149.8	144.2	5.6	3.9%	気温影響+1.0m3(+0.7%)、日数差異+1.1m3(+0.8%)、その他+3.5m3(+2.4%)	
家庭用	1,315	1,260	55	4.4%	気温影響+8百万m3(+0.7%)、日数差異+9百万m3(+0.8%)、件数差+6百万m3(+0.5%)、その他増減+32百万m3(+2.4%)	
業務用	商業用	981	950	31	3.2%	
	その他用	506	454	52	11.4%	
業務用計	1,487	1,404	83	5.9%	気温影響+94百万m3(+6.7%)、その他増減▲11百万m3(▲0.8%)	
工業用	発電専用	1,038	952	86	9.1%	
	発電専用以外	1,465	1,381	84	6.1%	詳細は別紙参照
工業用計	2,503	2,333	170	7.3%		
計	3,990	3,737	253	6.8%		
卸供給	1,032	941	91	9.7%	気温影響+5百万m3(+0.5%)、卸先需要家の既存物件稼働増+86百万m3(+9.2%)	
合計	6,337	5,938	399	6.7%	気温影響+107百万m3(+1.8%)、発電専用+86百万m3(+1.4%)、工業用(発電専用以外)+84百万m3(+1.4%)、卸供給(気温影響除き)+86百万m3(+1.4%)、その他+36百万m3(+0.7%)	
(内大口供給)	3,213	2,985	228	7.7%		

個別主要決算数値・諸経費内訳

第2四半期実績（今期対当初計画（4/28））

(億円)

	今期	当初計画	増減	
総売上高	6,037	5,930	107	1.8%
営業利益	315	210	105	50.1%
経常利益	386	260	126	48.6%
当期純利益	272	220	52	24.0%

料金スライドの収支への影響

(億円)

	今期	当初計画	増減
料金によるスライド回収	-148	-74	-74
原料費の増加分	-1	127	-128
差し引き	-147	-201	54

金額は基準価格に対する増減額

経済フレーム

	今期	当初計画	増減
原油価格	78.35	80.00	-1.65
為替レート	88.91	95.00	-6.09

(億円)

	今期	当初計画	増減		
製品売上高(ガス売上高)	4,913	4,840	73	1.5%	
営業費用	原材料費	2,684	2,717	-33	-1.2%
	(粗利)	(2,229)	(2,123)	(106)	(5.0%)
	諸給与	378	365	13	3.8%
	諸経費	1,095	1,074	21	2.0%
	減価償却費	520	528	-8	-1.4%
	LNG受託加工費	-19	-16	-3	-
計	4,660	4,668	-8	-0.2%	
受注工事収支	-7	-10	3	-	
器具販売等収支	46	36	10	29.4%	
営業雑収支	39	26	13	52.2%	
附帯事業収支	21	12	9	80.1%	
営業利益	315	210	105	50.1%	
営業外収支	71	50	21	42.2%	
経常利益	386	260	126	48.6%	
特別利益	36	35	1	4.3%	
特別損失	23	0	23	-	
法人税等	126	75	51	69.1%	
当期純利益	272	220	52	24.0%	

数量・料金構成差+137億円、単価差▲64億円

数量・原料構成差+99億円、単価差▲132億円(為替影響=▲144、油価影響=▲3)

数量・構成差+38億円、単価差+68億円

受工・器販等への振替額減に伴う費用増+6億円、出向者減に伴う費用増+3億円 他

詳細は下記参照

設備取得時期遅れに伴う償却費減他▲8億円

新設工事増+1億円 他

器具収支 警報器関連費・間接費減+7億円 他

電力販売+7億円 他

天候デリバティブ差益+13億円、受取配当金増+6億円、為替差▲14億円 他

保有有価証券の評価減+23億円

諸経費

(億円)

	今期	当初計画	増減	
修繕費	161	154	7	5.0%
消耗品費	67	61	6	10.8%
賃借料	97	100	-3	-2.8%
委託作業費	300	294	6	2.3%
租税課金	199	199	0	0.5%
需要開発費	107	98	9	9.3%
その他	164	168	-4	-2.4%

本支管修繕費増+2億円、ホルダ修繕費増+2億円 他

消耗品ガスメータ増+7億円 他

建物賃借料減▲2億円 他

営業関係委託費増+2億円 他

家庭用既築市場営業強化+8億円 他

除却費減▲5億円 他

個別 営業主要計数

第2四半期実績（今期 対 当初計画（4/28））

お客さま件数 (千件)

	今期	当初計画	増減	
お客さま件数	10,376	10,363	13	0.1%
新設件数	77	62	15	23.7%

ガス販売量内訳 (百万m3)

		今期	当初計画	増減		
家庭用1件当り販売量(m3)		149.8	144.8	5.0	3.4%	気温影響+1.9m3(+1.3%)、日数差異▲0.2m3(▲0.1%)、その他増減+3.3m3(+2.2%)
家庭用		1,315	1,271	44	3.4%	気温影響+17百万m3(+1.3%)、日数差異▲2百万m3(▲0.1%)、その他増減+29百万m3(+2.2%)
業務用	商用	981	924	57	6.1%	
	その他用	506	473	33	7.0%	
業務用計		1,487	1,397	90	6.4%	気温影響+57百万m3(+4.1%)、その他増減+33百万m3(+2.3%)
工業用	発電専用	1,038	1,014	24	2.3%	
	発電専用以外	1,465	1,480	-15	-1.0%	
工業用計		2,503	2,494	9	0.4%	既存物件稼働増
計		3,990	3,891	99	2.5%	
卸供給		1,032	997	35	3.5%	気温影響+4百万m3(+0.4%)、卸先需要家の既存物件稼働増+31百万m3(+3.1%)
合計		6,337	6,160	177	2.9%	気温影響+78百万m3(+1.3%)、発電専用+24百万m3(+0.4%)、工業用(発電専用以外)▲15百万m3(▲0.2%)、卸供給(気温影響除き)+31百万m3(+0.5%)、その他+59百万m3(+0.9%)
(内大口供給)		3,213	3,170	43	1.4%	

見通し編

個別 経済フレーム 及び年度収支影響感度

経済フレーム

	今回見通し (10/29)			
	上期	下期	年度	
原油価格	78.35	80.00	79.18	\$/bbl
為替レート	88.91	85.00	86.96	円/\$
	当初計画 (4/28)			
	上期	下期	年度	
原油価格	80.00	80.00	80.00	\$/bbl
為替レート	95.00	95.00	95.00	円/\$
	増減			
	上期	下期	年度	
原油価格	-1.65	0.00	-0.82	\$/bbl
為替レート	-6.09	-10.00	-8.04	円/\$

原油価格・為替レート変動の年度収支影響感度 (億円)

1\$/bbl	3Q	4Q	年度
売上高	▲ 5	▲ 2	▲ 7
原料	▲ 12	▲ 4	▲ 16
粗利	7	2	9

※油価が1\$下がった場合の収支影響

(億円)

1円/\$	3Q	4Q	年度
売上高	▲ 14	▲ 4	▲ 18
原料	▲ 14	▲ 13	▲ 27
粗利	0	9	9

※為替が1円円高になった場合の収支影響額

連結 主要決算数値

通期見通し（今回 対 当初計画（4/28）／前期実績）

(億円)

	今回 (10/29)	当初計画 (4/28)	増減	増減内訳	前期	対前期増減
売上高	15,250	15,510	▲ 260	▲1.7% 都市ガス売上高▲227(ガス販売量増(+1.5%)も、原料費調整制度に伴う単価調整により減)	14,157	1,093 7.7%
営業利益	1,160	1,080	80	7.4% 都市ガス費用▲342(原材料費減他)	852	308 36.1%
経常利益	1,120	1,020	100	9.8% 営業外損益+20(天候デリバティブ差益増他)	835	285 34.1%
当期純利益	680	650	30	4.6% 特別損益▲23(投資有価証券評価損)、利益増に伴う法人税等増(▲46)	537	143 26.4%
総資産	18,240	18,310	▲ 70	▲0.4%	18,409	▲ 169 ▲0.9%
自己資本	8,430	8,400	30	0.4%	8,138	292 3.6%
自己資本比率 (%)	46.2%	45.9%	0.3	-	44.2%	2.0 -
総資本回転率 (回転)	0.83	0.84	▲ 0.01	-	0.79	0.04 -
ROA(*2) (%)	3.7%	3.5%	0.2	-	3.0%	0.7 -
ROE(*2) (%)	8.2%	7.9%	0.3	-	6.8%	1.4 -
有利子負債残高	6,220	6,460	▲ 240	▲3.7% 東京ガス▲190	5,559	661 11.9%
D/Eレシオ	0.74	0.77	▲ 0.03	-	0.68	0.06 -
当期純利益	680	650	30	4.6%	537	143 26.4%
減価償却(*3・4)	1,510	1,530	▲ 20	▲1.3% 東京ガス▲11	1,461	49 3.3%
営業キャッシュ・フロー(*1)	2,190	2,180	10	0.5%	1,998	192 9.6%
設備投資(*3)	1,500	1,550	▲ 50	▲3.2% TGプラント▲21、扇島ハワ-▲18	1,481	19 1.2%
TEP	302	235	67	28.5%	186	116 62.4%
(WACC)	3.3%	3.3%	-	-	3.2%	0.1 -
1株当たり当期純利益 (円/株)	25.38	24.26	1.12	4.6%	19.86	5.52 27.8%
1株当たり純資産 (円/株)	314.66	311.26	3.40	1.1%	301.58	13.08 4.3%
総分配性向(*5)	(*6) -	-	-	-	60.1%	- -

今期(2011年3月期)は連結67社(東京ガス+連結子会社62社+持分法適用関連会社4社)、前期は連結66社(東京ガス+連結子会社61社+持分法適用関連会社4社)

(*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(*2)ROA・ROE算定の総資産・自己資本は前期末・当期末の平均値

(*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(*5)n年度総分配性向 = ((n年度の利益処分ベース配当金額)+(n+1年度の自社株取得額))÷(n年度連結当期純利益)

(*6)本中期経営計画期間(2009~2013年度)中における総分配性向の目標を、6割に設定している。

TEP(Tokyo Gas Economic Profit)について
 TEP=税引後・利払前利益-資本コスト額(投下資本×WACC)
 ・有利子負債コスト 金利(1.28%)
 ・株主資本コスト率(10年国債利回過去10年平均 1.44%)、リスクプレミアム4.0%、β 0.75
 ・WACC算定に使用する自己資本=09年度末時価総額

個別主要決算数値・諸経費内訳

通期見通し（今回対当初計画（4/28））

(億円)				料金スライドの収支への影響 (億円)			経済フレーム					
	今回	当初計画	増減		今回	当初計画	増減		今回	当初計画	増減	
総売上高	13,190	13,440	-250	-1.9%	料金によるスライド回収	-388	10	-398	原油価格	79.18	80.00	-0.82
営業利益	850	800	50	6.3%	原料費の増加分	-135	257	-392	為替レート	86.96	95.00	-8.04
経常利益	920	850	70	8.2%	差し引き	-253	-247	-6	金額は基準価格に対する増減額			
当期純利益	630	610	20	3.3%								

(億円)						
	今回	当初計画	増減			
製品売上高(ガス売上高)	10,710	10,970	-260	-2.4%	数量・料金構成差+145億円、単価差▲405億円	
営業費用	原材料費	5,710	6,017	-307	-5.1%	数量・原料構成差+108億円、単価差▲415億円(為替影響=▲431、油価影響=▲49)
	(粗利)	(5,000)	(4,953)	(47)	(0.9%)	数量・構成差+37億円、単価差+10億円
	諸給与	767	744	23	3.1%	受工・器販等への振替額減に伴う費用増+13億円、出向者減に伴う費用増+6億円 他
	諸経費	2,415	2,415	0	0.0%	詳細は下記参照
	減価償却費	1,091	1,102	-11	-1.0%	設備取得時期遅れに伴う償却費減他▲11億円
	LNG受託加工費	-38	-31	-7	-	
	計	9,945	10,247	-302	-2.9%	
	受注工事収支	-8	-8	0	-	
	器具販売等収支	61	53	8	15.1%	器具収支 給湯器増他+5億円
	営業雑収支	53	45	8	17.8%	
附帯事業収支	32	32	0	0.0%		
営業利益	850	800	50	6.3%		
営業外収支	70	50	20	40.0%	天候デリバティブ差益+13億円、受取配当金増+5億円 他	
経常利益	920	850	70	8.2%		
特別利益	36	35	1	2.9%		
特別損失	23	0	23	-	保有有価証券の評価減+23億円	
法人税等	303	275	28	10.2%		
当期純利益	630	610	20	3.3%		

諸経費 (億円)					
	今回	当初計画	増減		
修繕費	356	356	0	0.0%	
消耗品費	143	142	1	0.7%	
賃借料	194	199	-5	-2.5%	建物賃借料減▲3億円 他
委託作業費	635	640	-5	-0.8%	システム関係委託費減▲4億円 他
租税課金	409	414	-5	-1.2%	事業税減▲4億円 他
需要開発費	280	276	4	1.4%	広告費増+6億円 他
その他	398	388	10	2.6%	除却費増+7億円 他

個別 営業主要計数

通期見通し（今回 対 当初計画（4/28））

お客さま件数

(千件)

	今回	当初計画	増減	
お客さま件数	10,438	10,425	13	0.1%
新設件数	167	157	10	6.5%

ガス販売量内訳

(百万m3)

		今回	当初計画	増減		
家庭用1件当り販売量(m3)		387.3	382.3	5.0	1.3%	気温影響+1.9m3(+0.5%)、日数差異▲0.2m3(▲0.1%)、その他増減+3.3m3(+0.9%)
家庭用		3,400	3,357	43	1.3%	気温影響+17百万m3(+0.5%)、日数差異▲2百万m3(▲0.1%)、その他増減+28百万m3(+0.9%)
業務用	商業用	1,918	1,852	66	3.5%	
	その他用	968	929	39	4.1%	
業務用計		2,886	2,781	105	3.7%	気温影響+57百万m3(+2.0%)、その他増減+48百万m3(+1.7%)
工業用	発電専用	2,006	1,949	57	2.9%	
	発電専用以外	2,998	3,053	-55	-1.8%	
工業用計		5,004	5,002	2	0.1%	既存物件稼働増
計		7,890	7,783	107	1.4%	
卸供給		2,181	2,147	34	1.6%	気温影響+4百万m3(+0.2%)、卸先需要家の既存物件稼働増+30百万m3(+1.4%)
合計		13,471	13,286	185	1.4%	気温影響+78百万m3(+0.6%)、発電専用+57百万m3(+0.4%)、工業用(発電専用以外)▲55百万m3(▲0.4%)、
(内大口供給)		6,335	6,290	45	0.7%	卸供給(気温影響除き)+30百万m3(+0.2%)、その他+75百万m3(+0.6%)

個別主要決算数値・諸経費内訳

通期見通し（今回対前期実績）

	(億円)		
	今回	前期	増減
総売上高	13,190	12,106	1,084 9.0%
営業利益	850	591	259 43.8%
経常利益	920	589	331 56.1%
当期純利益	630	388	242 62.0%

料金スライドの収支への影響			
	(億円)		
	今回	前期	増減
料金によるスライド回収	-388	-774	386
原料費の増加分	-135	-831	696
差し引き	-253	57	-310

経済フレーム			
	今回	前期	増減
原油価格	79.18	69.40	9.78
為替レート	86.96	92.89	-5.93

金額は基準価格に対する増減額

(億円)					
	今回	前期	増減		
製品売上高(ガス売上高)	10,710	10,108	602 5.9%	数量・料金構成差+214億円、単価差+388億円	
営業費用	原材料費	5,710	4,925	785 15.9%	数量・原料構成差+118億円、単価差+667億円(為替影響=▲318、油価影響=+951)
	(粗利)	(5,000)	(5,183)	(-183) (-3.5%)	数量・構成差+96億円、単価差▲279億円
	諸給与	767	1,283	-516 -40.2%	退職手当▲518億円(数理計算上の差異費用▲518億円) 他
	諸経費	2,415	2,325	90 3.9%	詳細は下記参照
	減価償却費	1,091	1,076	15 1.4%	本支管・製造設備他新規取得に伴う償却費増+15億円
	LNG受託加工費	-38	-32	-6 -	
	計	9,945	9,577	368 3.8%	
受注工事収支	-8	-8	0 -		
器具販売等収支	61	44	17 37.2%	器具収支 エネファーム・警報器関連費用増他▲21億円	
営業雑収支	53	35	18 49.0%		
附帯事業収支	32	24	8 29.8%	LNG販売+6億円、電力販売+4億円 他	
営業利益	850	591	259 43.8%		
営業外収支	70	-1	71 -	受取配当金増+32億円、天候デリバティブ差益+17億円、環境整備費用減+30億円 他	
経常利益	920	589	331 56.1%		
特別利益	36	0	36 -	TGエンタープライズ'合併による特別利益+36億円	
特別損失	23	0	23 -	保有有価証券の評価減+23億円	
法人税等	303	200	103 51.1%		
当期純利益	630	388	242 62.0%		

諸経費 (億円)				
	今回	前期	増減	
修繕費	356	356	0 -0.1%	
消耗品費	143	141	2 0.8%	
賃借料	194	192	2 0.8%	
委託作業費	635	603	32 5.2%	ライフバル関係委託費増+8億円、システム関係委託費増+5億円、保安関係委託費増+4億円、営業関係委託費増+3億円 他
租税課金	409	404	5 5.2%	事業税増+4億円 他
需要開発費	280	244	36 14.3%	イベント広告費増+14億円、家庭用市場営業強化+14億円 他
その他	398	385	13 3.4%	電力料増+5億円、試験研究費増+5億円 他

個別 営業主要計数

通期見通し (今回 対 前期実績)

お客さま件数

(千件)

	今回	前期	増減	
お客さま件数	10,438	10,340	98	1.0%
新設件数	167	187	-20	-10.4%

ガス販売量内訳

(百万m3)

	今回	前期	増減			
家庭用1件当り販売量(m3)	387.3	381.8	5.5	1.4%	気温影響+0.1m3(+0.0%)、日数差異+1.6m3(+0.4%)、その他増減+3.8m3(+1.0%)	
家庭用	3,400	3,332	68	2.0%	気温影響+1百万m3(+0.0%)、日数差異+14百万m3(+0.4%)、件数差異+21百万m3(+0.6%)、その他増減+32百万m3(+1.0%)	
業務用	商業用	1,918	1,856	62	3.3%	
	その他用	968	936	32	3.4%	
業務用計	2,886	2,792	94	3.3%	気温影響+96百万m3(+3.4%)、その他増減▲2百万m3(▲0.1%)	
工業用	発電専用	2,006	1,952	54	2.7%	
	発電専用以外	2,998	3,000	-2	0.0%	
工業用計	5,004	4,952	52	1.1%	既存物件稼働増	
計	7,890	7,745	145	1.9%		
卸供給	2,181	2,073	108	5.2%	気温影響+4百万m3(+0.2%)、卸先需要家の既存物件稼働増+104百万m3(+5.0%)	
合計	13,471	13,150	321	2.4%	気温影響+101百万m3(+0.8%)、発電専用+54百万m3(+0.4%)、工業用(発電専用以外)▲2百万m3(▲0.0%)、卸供給(気温影響除き)+104百万m3(+0.8%)、その他+64百万m3(+0.4%)	
(内大口供給)	6,335	6,199	136	2.2%		

個別 主要決算数値

下半期見通し（今回 対 当初計画（4/28））

（億円）

	今回	前回7/29	増減	
総売上高	7,153	7,510	-357	-4.8%
営業利益	535	590	-55	-9.3%
経常利益	534	590	-56	-9.5%
当期純利益	358	390	-32	-8.2%

（億円）

	今回	前回7/29	増減			
製品売上高(ガス売上高)	5,797	6,130	-333	-5.4%	数量・料金構成差+8億円、単価差▲341億円	
営業費用	原材料費	3,026	3,300	-274	-8.3%	数量・原料構成差+9億円、単価差▲283億円（為替影響=▲287、油価影響=▲46）
	(粗利)	(2,771)	(2,830)	(-59)	(-2.1%)	数量・構成差▲1億円、単価差▲58億円
	諸給与	389	379	10	2.6%	受工・器販等への振替額減に伴う費用増+6億円 他
	諸経費	1,320	1,341	-21	-1.6%	消耗品ガスメータ減▲6億円、事業税減▲4億円、本支管修繕費減▲2億円、ホルダ修繕費減▲2億円、システム関係委託費減▲2億円 他
	減価償却費	571	574	-3	-0.5%	設備取得時期遅れに伴う償却費減他▲3億円
	LNG受託加工費	-19	-15	-4	-	
	計	5,285	5,579	-294	-5.3%	
受注工事収支	-1	2	-3	-	新設工事減、固定費・間接費増 他	
器具販売等収支	15	17	-2	-11.8%	器具収支 間接費増▲3億円 他	
営業雑収支	14	19	-5	-26.3%		
附帯事業収支	11	20	-9	-45.0%	電力販売▲7億円 他	
営業利益	535	590	-55	-9.3%		
営業外収支	-1	0	-1	-		
経常利益	534	590	-56	-9.5%		
特別利益	0	0	0	-		
特別損失	0	0	0	-		
法人税等	177	200	-23	-11.5%		
当期純利益	358	390	-32	-8.2%		

個別 営業キャッシュ・フロー及び設備投資内訳

営業キャッシュフロー

実績（今期 対 前期） (億円)

	今期	前年同期	増減	
当期純利益	272	253	19	7.6%
減価償却	542	539	3	0.6%
営業CF(当期純利益+減価償却)	814	792	22	2.8%

実績（今期 対 当初計画(4/28)） (億円)

	今期	当初計画	増減	
当期純利益	272	220	52	24.0%
減価償却	542	549	-7	-1.3%
営業CF(当期純利益+減価償却)	814	769	45	5.9%

見通し（今回 対 当初計画(4/28)） (億円)

	今回10/29	当初計画	増減	
当期純利益	630	610	20	3.3%
減価償却	1,135	1,146	-11	-1.0%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,765	1,756	9	0.5%

見通し（今回 対 前期実績） (億円)

	今回10/29	前期	増減	
当期純利益	630	388	242	62.0%
減価償却	1,135	1,123	12	1.1%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,765	1,511	254	16.8%

設備投資内訳

実績（今期 対 前期） (億円)

	実績	前年同期	増減	
製造設備	33	42	-9	-19.9%
供給設備	315	338	-23	-6.8%
業務設備他	52	38	14	34.7%
計	402	420	-18	-4.3%

製造設備 : 根岸工場BOG設備他▲9億円

供給設備 : 安定供給関連他▲23億円

業務設備他 : その他業務設備他+14億円

実績（今期 対 当初計画(4/28)） (億円)

	今期	当初計画	増減	
製造設備	33	45	-12	-25.1%
供給設備	315	315	0	0.0%
業務設備他	52	61	-9	-14.2%
計	402	422	-20	-4.7%

製造設備 : その他製造設備他▲12億円

供給設備 : 需要開発関連+12億円、安定供給関連他▲12億円

業務設備他 : その他業務設備他▲9億円

見通し（今回 対 当初計画(4/28)） (億円)

	今回10/29	当初計画	増減	
製造設備	108	109	-1	-0.9%
供給設備	728	710	18	2.5%
業務設備他	230	247	-17	-6.9%
計	1,066	1,066	0	0.0%

製造設備 : その他製造設備他▲1億円

供給設備 : 需要開発関連+23億円、その他供給設備他▲5億円

業務設備他 : その他業務設備他▲17億円

見通し（今回 対 前期実績） (億円)

	今回10/29	前期	増減	
製造設備	108	140	-32	-22.9%
供給設備	728	785	-57	-7.3%
業務設備他	230	197	33	16.8%
計	1,066	1,123	-57	-5.1%

製造設備 : 根岸工場BOG設備▲40億円、その他製造設備他+8億円

供給設備 : 需要開発関連▲20億円、安定供給関連▲39億円
その他供給設備他+2億円

業務設備他 : その他業務設備他+33億円

東京ガス株式会社

＜見通しに関する注意事項＞

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的
事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られ
た東京ガスの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうるこ
とをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価
格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東
京ガスの対応等があります。